

# 校友会報 明倫

会員数 6,922 人 (2024.3.31 現在)

発行 〒950-2086  
新潟市西区真砂3-16-10  
明倫短期大学校友会  
TEL 025-232-6351 (代)  
FAX 025-232-6335  
URL : <http://www.meirin-c.ac.jp/>

## 総会あいさつ



明倫短期大学校友会  
会長 関根 明  
歯友会歯科技術専門学校 (技21回生)



校友会員の皆様、日頃より校友会活動と運営にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

国内では長引くコロナ渦がいったん収束し第5類にはなりましたが、ここに来てまた感染が拡大傾向にあると報じられています。以前のコロナ渦のような状態に再度戻るようなことがあれば歯科経済にも少なからず影響が及びかねないことを懸念しています。

本年、国の「骨太方針」から「歯科口腔保健・歯科保険医療の充実・強化」等に係る予算が前年3,925(単位:百万円)から4,195と+270(107%)と増額されました。その中で「歯科医療従事者等の資質向上」予算も前年150(単位:百万円)から163と+13増額されました。

歯科保険医療提供体制を確保する観点から、歯科衛生士は必要不可欠であるが、離職による未就業者が多い等課題があり、「骨太の方針2023」においても、歯科衛生士の人材確保が、昨年度に続き盛り込まれています。免許取得者数が約30万人であるのに対し、就業者数は約14万人であり、歯科衛生士の人材確保実証事業は、令和5年度までは支援の期間を5年としていたが、6年目以降も支援を継続し、情報収集の強化ならびに実施機関及び受講者の負担軽減を図るとの方針が出されています。

歯科技工士においても歯科専門職の活躍の場が歯科診療所だけでなく、病院や在宅等にも広がっており、将来の歯科保険医療を担う人材確保や資質向上等が喫緊の課題となっています。特に若手歯科技工士の確保が課題として認識され、令和6年度からはデジタル技術指導のための研修も始められました。

以上から、歯科医療従事者の人材不足に対し、国は年々危機感をもって予算を増額してきています。本学に関してもそれに応えるべく前年を上回る学生の募集等に尽力しています。

また、日本歯科大学新潟校において来年から歯科技工士を養成する学科が新設されることになっているとのことです。本学においては実際どのような影響があるか予測は出来ないが大きな脅威であることは間違いなく、本学の養成機関としての今まで以上の内容の充実が試されることになると思います。

校友会員の皆様方には今以上の募集のためのご助力を賜りたくお願い申し上げます。

## 令和6年度 定時総会開催される

明倫短期大学校友会令和6年度定時総会が、書面決議により開催されました。資料をお目通し下さい。

### 資料

## 令和6年度 明倫短期大学校友会総会

令和6年度 明倫短期大学校友会総会次第

令和6年度 明倫短期大学校友会総会

#### <議題>

- 第1号議案 令和5年度一般会務報告  
第2号議案 令和5年度事業報告  
第3号議案 令和5年度総会議事録(案)  
第4号議案 令和5年度収支決算(案)  
第5号議案 令和6年度事業計画(案)  
第6号議案 令和6年度収支予算(案)

#### <資料>

役員名簿

## 明倫短期大学校友会

### 第1号議案 令和5年度一般会務報告

#### 令和5年度一般会務報告

- 会員数 6,861名(令和5年4月1日現在)
- 総会  
令和5年8月20日(日) 定時総会
- 役員会  
令和5年4月7日(金) 第1回 常任理事会  
令和5年7月7日(金) 第2回 常任理事会  
令和5年8月20日(日) 第1回 理事会  
令和5年10月18日(水) 第3回 常任理事会
- 監査  
令和6年6月29日(木) 監査会 明倫短期大学校友会事務所
- 入会式  
令和6年3月9日(土) 明倫短期大学卒業生  
(令和6年4月1日入会予定者数:48名)

## 第2号議案 令和5年度事業報告

### 令和5年度事業報告

#### 1. ホームカミング

- (1) 講演会 「身寄り問題に挑む」～徒歩日本縦断でみえたもの～

会場：明倫短期大学

日時：令和5年10月28日(土)

講師：須貝秀昭 先生

#### 2. 講習会・研修会(校友会後援)

- (1) 歯科技工士プログラム2023 ―厚生労働省歯科技工士の人材確保対策事業―

会場：明倫短期大学

日時：令和5年7月9日～11月19日(土・日)

講師：明倫短期大学教員他

内容：診療室における部分床義歯(ノンメタルクラスプデンチャー)の診療見学と義歯の製作  
介護保健施設における歯科治療と摂食嚥下リハビリテーションの見学リモートワークによるデジタル技工の基礎研修医療コミュニケーション研修

- (2) 歯科衛生士のための学び直し講座(会場：明倫短期大学)中止

- (3) 歯科技工士・歯科衛生士卒後研修(会場：NOCプラザ)中止

#### 3. 学会(校友会後援)

明倫短期大学学会 第22回学術大会

日時：令和5年11月26日(土)

会場：明倫短期大学

内容：一般発表：10題

#### 4. 会報発行

- (1) 会報「明倫」第22-1号・第22-2号 ホームページ掲載

#### 5. 会員及び準会員活動支援

- (1) 明倫短期大学学生(準会員)クラブ活動支援

- (2) 明倫短期大学学生(準会員)明倫祭支援

#### 6. その他

- (1) 令和5年4月8日(土)

明倫短期大学第26回入学式並びに専攻科入学式出席

会長 松橋 耕吉

- (2) 令和6年3月9日(土)

明倫短期大学第26回卒業式並びに専攻科修了式出席

会長 関根 明

### 第3号議案 令和5年度総会議事録について

#### 令和5年度明倫短期大学校友会総会議事録

1. 日時：令和5年8月20日（日）
2. 場所：明倫短期大学6号館4F第4講堂
3. 出席者：85名（出席32名委任状53通）/132名

司会より出席者名簿の追加、理事歯友会20期歯科衛生士科三富純子の案内がなされた。

本間校友会副会長より開会を告げられ、令和元年度より4年度に逝去された3・8・6・6名の物故会員に黙祷を捧げた。

松橋耕吉校友会会長、明倫短期大学宮崎秀夫学長より挨拶があった。

続いて、平澤明美常任理事の推薦により井上篤評議員を議長に、春川麻美評議員、真島祐太郎評議員を議事録署名人に選出し、直ちに議案の審議に入った。

#### 4. 議題

##### I 報告事項

###### 1) 令和4年度一般会務報告

令和4年度一般会務について五十嵐雅子常任理事により資料に基づき報告がされた。

###### 2) 令和4年度事業報告

令和4年度事業会務について五十嵐雅子常任理事により資料に基づき報告がされた。

第21号会報発行について、ホームページ掲載となった経緯を本間和代副会長より追加説明がなされた。

##### II 承認事項

###### 1) 令和4年度総会議事録（案）について

上記議事録について、全会一致でこれを承認可決した。

##### III 協議事項

###### 1) 令和4年度収支決算（案）並びに財産目録の承認を求める件

上記原案に対し、計良倫子委員より資料に基づき説明がされた。

八木恵美監事より会計監査結果が報告され、全会一致でこれを承認可決した。

###### 2) 令和5年度事業計画（案）の承認を求める件

上記原案に対し、渡邊美幸常任理事より資料に基づき説明がされた。

審議の結果、全会一致でこれを承認可決した。

###### 3) 明倫学園への寄付について

松橋耕吉会長より学園の経済的支援（入学者数の減少などによる）を目的に、本会特別会計より¥1,000,000の寄付を実施したい旨の提案がなされた。審議の結果、全会一致で承認可決した。

###### 4) 令和5年度収支予算（案）の承認を求める件

上記原案に対し、江川広子常任理事より資料に基づき説明がなされた。

審議の結果、全会一致で承認可決した。

5) 役員改選

(1) 会長

次期会長の立候補の確認がなされたが、立候補者がいなかったため、松橋耕吉会長より関根明氏を次期会長に推薦された。審議の結果、全会一致で承認可決された。

(2) 監事

本間副会長が八木恵美監事、古俣英明監事の留任を提案し、全会一致でこれを承認可決した。

(3) 副会長・常任理事

関根明新会長が本間和代、平澤明美、伊藤圭一および高橋英子氏を副会長に、江川広子、五十嵐雅子、渡邊美幸、天池千嘉子、井上 篤および計良倫子氏を常任理事に要請し受諾された。

(4) 理事

関根明新会長が理事の留任を提案し、全会一致でこれを承認可決した。

(5) 委員

関根明新会長が小林梢、伊藤優莉および五十嵐さき氏を委員に委嘱した。

(6) 名誉会長

本間和代副会長が松橋耕吉前会長の功績を讃え、名誉会長に推挙したい旨、提案があり全会一致でこれを承認可決した。

6) その他

大西理事より校友会員である事業所（技工所）にも寄付についてお願いしてはとの意見が出され、審議の結果、全会一致で承認可決した。

IV その他

1) 松橋耕吉前会長・牧野真理理事よりホームカミングの講演会について説明がされた。

2) 本間和代副会長より決算報告書・予算書のホームページ掲載について出席者からの意見を求め、掲載する事となった。

3) 大学事務局斉藤次長より、大学パンフレットおよび広報内容などの説明があった。

4) 池田千賀子評議員より、19年間の政治活動引退にあたりご挨拶があった。

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、12時30分に阿部英子副会長が閉会を告げ、記念撮影に移行した。

第4号議案 令和5年度収支決算（案）の承認を求める件

| 令和5年度 収支決算書(案) |                     |           |           |           |                                     |             |
|----------------|---------------------|-----------|-----------|-----------|-------------------------------------|-------------|
|                |                     |           |           |           |                                     | 自 令和5年4月 1日 |
|                |                     |           |           |           |                                     | 至 令和6年3月31日 |
| 収入の部           |                     |           |           |           |                                     | (単位 円)      |
|                | 科 目                 | 令和5年度予算   | 令和5年度決算   | 差 異       | 備 考                                 |             |
| 1              | 会 費 ・ 入 会 金         | 960,000   | 960,000   | 0         | 令和5年度入会者48名 (令和5年3月卒業)              |             |
|                | 会 費                 | 480,000   | 480,000   | 0         |                                     |             |
|                | 入 会 費               | 480,000   | 480,000   | 0         |                                     |             |
| 2              | 雑 収 入               | 50        | 8         | 42        | 普通預金利息                              |             |
| 3              | 特 定 基 金             | 5,003,014 | 5,002,414 | 600       |                                     |             |
| 4              | 補 助 金               |           |           | 0         |                                     |             |
| 5              | そ の 他               |           |           | 0         |                                     |             |
|                | 当 期 収 入 合 計 (A)     | 5,963,064 | 5,962,422 | 642       |                                     |             |
|                | 前 期 繰 越 金           | 520,862   | 520,862   | 0         |                                     |             |
|                | 収 入 合 計 (B)         | 6,483,926 | 6,483,284 | 642       |                                     |             |
| 支出の部           |                     |           |           |           |                                     | (単位 円)      |
|                | 科 目                 | 令和5年度予算   | 令和5年度決算   | 差 異       | 備 考                                 |             |
| 1              | 事 業 費               | 385,000   | 383,799   | 1,201     | ハガキ印刷代<br>クラブ支援費<br>卒業記念品<br>講演会講師料 |             |
|                | 広 報 費               | 15,000    | 320,565   | △ 305,565 |                                     |             |
|                | 組 織 強 化 費           | 10,000    | 0         | 10,000    |                                     |             |
|                | 準 会 員 支 援 費         | 10,000    | 10,000    | 0         |                                     |             |
|                | 記 念 品 代             | 30,000    | 33,234    | △ 3,234   |                                     |             |
|                | 生 涯 研 修 支 援 費       | 10,000    | 0         | 10,000    |                                     |             |
|                | ホ ー ム カ ミ ン グ 事 業 費 | 310,000   | 20,000    | 290,000   |                                     |             |
| 2              | 会 議 費               | 225,000   | 170,326   | 54,674    | 総会弁当・お茶代、総会日当交通費<br>理事会日当交通費        |             |
|                | 総 会 費               | 200,000   | 106,326   | 93,674    |                                     |             |
|                | 役 員 会 費             | 25,000    | 64,000    | △ 39,000  |                                     |             |
| 3              | 事 務 費               | 683,000   | 55,053    | 627,947   | ハガキ代<br>コピー代、消耗品等<br>監査日当           |             |
|                | 通 信 費               | 600,000   | 17,640    | 582,360   |                                     |             |
|                | 会 員 調 査 費           | 3,000     | 0         | 3,000     |                                     |             |
|                | 消 耗 品 費             | 40,000    | 33,413    | 6,587     |                                     |             |
|                | 事 務 人 件 費           | 40,000    | 4,000     | 36,000    |                                     |             |
| 4              | 渉 外 費               | 100,000   | 69,970    | 30,030    | 入学・卒業式生花等                           |             |
|                | 慶 弔 費               | 100,000   | 69,970    | 30,030    |                                     |             |
| 5              | 管 理 費               | 50,000    | 50,000    | 0         | 校友会事務所借用費                           |             |
| 6              | 雑 費                 | 5,000     | 990       | 4,010     | 郵便局手数料                              |             |
| 7              | 特 定 基 金             | 4,003,014 | 4,002,414 | 600       | 寄付手数料                               |             |
| 8              | 寄 付 金               | 1,000,000 | 1,000,000 | 0         | 明倫学園寄付金                             |             |
| 9              | 予 備 費               | 32,912    | 0         | 32,912    |                                     |             |
|                | 支 出 合 計             | 6,483,926 | 5,732,552 | 751,374   |                                     |             |
|                | 当 期 支 出 合 計 (C)     | 6,483,926 | 5,732,552 | 751,374   |                                     |             |
|                | 当期収支差額(A)－(C)       |           | 229,870   |           |                                     |             |
|                | 次期繰越金(B)－(C)        |           | 750,732   |           |                                     |             |

第5号議案 令和6年度事業計画(案)の承認を求める件

令和6年度 事業計画(案)

1. 総会

令和6年8月20日(火) 定時総会(書面決議)

2. 役員会

|               |     |       |
|---------------|-----|-------|
| 令和6年5月31日(金)  | 第1回 | 常任理事会 |
| 令和6年6月27日(木)  | 第2回 | 常任理事会 |
| 令和6年10月11日(金) | 第3回 | 常任理事会 |
| 令和7年3月1日(土)   | 第4回 | 常任理事会 |

3. 監査

令和7年5月(予定) 監査会(年1回) 明倫短期大学校友会事務所

4. 入会式

令和7年3月7日(金) 明倫短期大学卒業生

5. 事業

1) ホームカミング

日時: 令和6年10月26日(土)(講演会予定)(会場: 明倫短期大学)

2) 講習会・研修会(校友会後援)

(1) 令和6年度歯科衛生士のための学び直し講座

会場: 明倫短期大学

日時: 未定

講師: 明倫短期大学教員他

内容: 検討中

(2) 歯科技工士プログラム2024 一厚生労働省歯科技工士の人材確保対策事業

会場: 明倫短期大学

日時: 令和6年6月下旬~12月1日(土・日)

講師: 明倫短期大学教員

内容: 全部床義歯の診療見学と技工技術研修  
介護施設等における歯科訪問診療の実施見学  
明倫デジタル技工カレッジ  
歯科技工士のためのチェアーサイド研修

(3) 学会(校友会後援)

明倫短期大学学会 第23回学術大会

日時: 令和6年11月25日(土)

会場: 明倫短期大学内容: 口演・ポスター発表

(4) 会報発行

①会報「明倫」第23-1号・第23-2号発行 ホームページ掲載

(5) 会員及び準会員活動支援

①明倫短期大学学生(準会員)クラブ活動支援

②明倫短期大学学生(準会員)明倫祭支援

(6) その他

①令和6年4月8日(土)

明倫短期大学第27回入学式並びに専攻科入学式出席

②令和7年3月8日(土)

明倫短期大学第27回卒業式並びに専攻科修了式出席

第6号議案 令和6年度収支予算(案)の承認を求める件

| 令和6年度 収支予算書(案)                |                     |             |                                                  |
|-------------------------------|---------------------|-------------|--------------------------------------------------|
|                               |                     | 自 令和6年4月 1日 |                                                  |
|                               |                     | 至 令和7年3月31日 |                                                  |
| 収入の部                          |                     | (単位 円)      |                                                  |
|                               | 科 目                 | 令和6年度予算額    | 備 考                                              |
| 1                             | 会 費 ・ 入 会 金         | 1,200,000   | 令和6年度入会者60名 (6年3月卒業)                             |
|                               | 会 費                 | 600,000     |                                                  |
|                               | 入 会 費               | 600,000     |                                                  |
| 2                             | 雑 収 入               | 50          | 普通預金利息                                           |
|                               | 前 期 繰 越 金           | 750,732     |                                                  |
|                               | 収 入 合 計             | 1,950,782   |                                                  |
| 支出の部                          |                     | (単位 円)      |                                                  |
|                               | 科 目                 | 令和6年度予算額    | 備 考                                              |
| 1                             | 事 業 費               | 415,000     | 支部会経費<br>明倫祭・クラブ活動支援<br>卒業・入会記念品<br>講演会講師代・消耗品費等 |
|                               | 広 報 費               | 15,000      |                                                  |
|                               | 組 織 強 化 費           | 10,000      |                                                  |
|                               | 準 会 員 支 援 費         | 10,000      |                                                  |
|                               | 記 念 品 代             | 60,000      |                                                  |
|                               | 生 涯 研 修 支 援 費       | 10,000      |                                                  |
|                               | ホ ー ム カ ミ ン グ 事 業 費 | 310,000     |                                                  |
| 2                             | 会 議 費               | 225,000     |                                                  |
|                               | 総 会 費               | 200,000     |                                                  |
|                               | 役 員 会 費             | 25,000      |                                                  |
| 3                             | 事 務 費               | 253,000     |                                                  |
|                               | 通 信 費               | 100,000     | ハガキ代等                                            |
|                               | 会 員 調 査 費           | 3,000       | 会員調査                                             |
|                               | 消 耗 品 費             | 100,000     | コピー・消耗品等                                         |
|                               | 事 務 人 件 費           | 50,000      | 庶務・会計・編集係等日当                                     |
| 4                             | 渉 外 費               | 150,000     |                                                  |
|                               | 慶 弔 費               | 150,000     | 入学式・卒業式生花等                                       |
| 5                             | 管 理 費               | 50,000      | 校友会事務所借用費                                        |
| 6                             | 雑 費                 | 5,000       | 郵便局手数料                                           |
| 7                             | 積 立 金               | 700,000     | 特定基金へ積み立て                                        |
| 8                             | 寄 付 金               | 0           |                                                  |
| 9                             | 予 備 費               | 152,782     |                                                  |
|                               | 支 出 合 計             | 1,950,782   |                                                  |
| 注) 令和6年度より、前年度までの特定基金は別会計とする。 |                     |             |                                                  |

## 明倫短期大学校友会役員

(令和6年4月1日現在)

|      |                            |            |       |       |
|------|----------------------------|------------|-------|-------|
| 名誉会長 | 萬歳英二郎                      | 松橋耕吉       |       |       |
| 会長   | 関根 明                       |            |       |       |
| 副会長  | 本間和代                       | 平澤明美       | 伊藤圭一  | 高橋英子  |
| 常任理事 | 江川広子(会計担当)                 | 五十嵐雅子      | 渡邊美幸  | 天池千嘉子 |
|      | 井上 篤                       | 計良倫子(会計担当) |       |       |
| 理事   | 山内和彦                       | 田中栄一       | 白田敏之  | 大西尚之  |
|      | 斎藤正徳                       | 唐澤次郎       | 五十嵐渉  | 藤巻美枝  |
|      | 杉浦貴美子                      | 吉川紀子       | 三富純子  | 牧野真理  |
| 委員   | 小林 梢                       | 伊藤優莉       | 五十嵐さき |       |
| 監事   | 八木恵美                       | 古俣英明       |       |       |
| 評議員  | (S=歯友会歯科技術専門学校卒・M=明倫短期大学卒) |            |       |       |

|         |     |       |     |       |     |       |     |       |
|---------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|
| (歯科技工士) | S3  | 上杉譲治  | S4  | 青木保博  | S5  | 青山光邦  | S8  | 渡辺幸一  |
|         | S11 | 斉藤正寛  | S12 | 藤原英保  | S13 | 小柳則夫  | S14 | 熊倉喜久夫 |
|         | S16 | 神子和彦  | S18 | 小池 修  | S19 | 五十嵐雅子 | S20 | 鈴木茂之  |
|         | S21 | 小柴俊郎  | S23 | 佐々木聡  | S24 | 神田俊昭  | S26 | 田中道人  |
|         | S27 | 古澤康仁  | S28 | 桂澤尚務  | S30 | 藤井清隆  | S31 | 大森理子  |
|         | S32 | 波多野俊明 | S33 | 高松美剣英 | S34 | 田辺 覚  | S35 | 小海忠志  |
|         | S36 | 石井将也  | S37 | 井上 篤  | S38 | 神田良枝  | M1  | 伊藤圭一  |
|         | M2  | 大沼誉英  | M3  | 内山 淳  | M4  | 渡辺裕士  | M5  | 本田岳史  |
|         | M6  | 金田貴義  | M7  | 五十嵐渉  | M8  | 真島祐太郎 | M9  | 西川 太  |
|         | M12 | 野崎直人  | M13 | 藤田悠哉  | M14 | 古俣友梨奈 | M15 | 辻 義規  |
|         | M16 | 阿部祐輔  | M17 | 笹川 悠  | M18 | 荒川力斗  | M19 | 阿部裕也  |
|         | M20 | 渡邊朱音  | M21 | 阿部温知  | M22 | 稻田美月  | M23 | 星野由実  |
|         | M24 | 本田あかり | M25 | 涌井 陸  | M26 | 伊藤成孝  |     |       |
| (歯科衛生士) | S3  | 斉藤キミ子 | S5  | 保倉栄子  | S7  | 皆川裕子  | S8  | 浮島勝子  |
|         | S10 | 高橋淑子  | S11 | 横山秀子  | S12 | 保坂智子  | S13 | 花野澄子  |
|         | S14 | 藤巻美枝  | S16 | 鈴木雅美  | S17 | 山口敦子  | S18 | 藤井いずみ |
|         | S19 | 山田智子  | S20 | 八木恵美  | S21 | 池田千賀子 | S22 | 石黒千代栄 |
|         | S23 | 吉川紀子  | S24 | 池田裕子  | S25 | 樋口直美  | S26 | 高橋純子  |
|         | S27 | 高木陵子  | S28 | 小林 梢  | S29 | 渡部 泉  | S30 | 水橋庸子  |
|         | S31 | 古澤抄織  | S32 | 佐藤裕子  | S33 | 平沢清子  | S34 | 渡邊美幸  |
|         | S35 | 斉藤慕子  | S36 | 小柳淳子  | S37 | 坂上妙子  | S38 | 上原 愛  |
|         | M1  | 牧野真理  | M2  | 生野美絵  | M3  | 田村香菜子 | M5  | 鴨井公子  |
|         | M6  | 小野真奈美 | M7  | 春川麻美  | M8  | 星野沙利衣 | M9  | 中山 恵  |
|         | M11 | 計良倫子  | M12 | 望月千尋  | M15 | 荻原るりか | M17 | 松木明日香 |
|         | M18 | 金泉由衣  | M19 | 田中優奈  | M20 | 中島真帆  | M21 | 鈴木 遥  |
|         | M22 | 中澤伶映  | M23 | 渡邊 肖  | M24 | 青木ゆりか | M25 | 加藤綾華  |
|         | M26 | 野田美里奈 |     |       |     |       |     |       |

明倫短期大学校友会支部及び支部長名簿

(令和 5 年 8 月 20 日現在)

| 校友会支部  | 卒業回生  | 支 部 長 | 校友会支部   | 卒業回生  | 支 部 長 |
|--------|-------|-------|---------|-------|-------|
| 1. 東 北 | S 8   | 宇野 仁示 | 7. 石 川  | S 8   | 宮島 和行 |
| 2. 山 形 | S 8   | 山内 和彦 | 8. 福 井  | S 1 5 | 上杉 徹  |
| 3. 福 島 | S 1 1 | 大沼 淑悦 | 9. 関 東  | S 9   | 唐澤 次郎 |
| 4. 新 潟 | S 6   | 小埜原 進 | 10. 群 馬 | S 2 1 | 白田 敏之 |
| 5. 長 野 | S 1 0 | 田中 栄一 | 11. 東 海 | S 1 0 | 橋本 正雄 |
| 6. 富 山 | S 2   | 中川 信良 | 12. 中 国 | S 5   | 沖田 茂己 |

弥彦公園もみじ谷にて 令和 6 年 11 月 17 日 撮影



## 校友会「ホームカミングデー」講演会



## 「つながる命」

NPO 法人骨髓バンク命のアサガオにいがた事務局長  
講師 高野由美子氏

令和6年10月26日(土)に明倫短期大学にて特別講演が開催されました。高野氏は、18歳のご子息を急性リンパ性白血病で亡くされました。ご子息は小さい頃から活発で、スポーツや音楽が大好きでした。バスケットボールの試合に出場したり、運動会では応援団長を務めたり、音楽発表会でピアノ伴奏を担当、バンドを結成し、エレキギターを弾くなど、何事も一生懸命に取り組み学校生活を楽しんでいました。しかし、18歳になって、突然、病魔が襲いました。身体に内出血が発現し、入院生活を強いられました。入院中は、ひどい口内炎に苦しめられ、1か月間、食事が摂れない状態になりました。これに加え、放射線治療の繰り返しや薬の副作用に苦しめられるという壮絶な戦いでした。その間、危険な状態になり、高野氏は胸がつぶれる思いであったと話されました。幸いなことにドナーが見つかり、闘病9か月で、骨髓を移植することができました。しかし、ご子息は移植後、再発して、42日目でお亡くなりになりました。

高野氏は、ドナーに対して、ご子息の命を伸ばしてくれたことに感謝し、ご自身もドナー登録され、同じ病気で闘っている人たちを救っておられます。

最後に、高野氏は、「当たり前の生活は、どんなに幸せかを息子の死をもって痛感しました。多くの人に支えられている命なので、多くの人々の命の大切さを考えていかなくتهはならないと思います。皆さんも生と死を感じながら日々を大切に過ごしてほしいです。そして、少しでも多くの方がドナー登録してくださることを願っています。」と話されました。(校友会 常任理事 五十嵐雅子記)



会長挨拶



講演風景

## —会員だより—

**日本歯科衛生学会 第19回学術大会開催される**  
 令和6年9月21日～23日 朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター  
 大会長 江川広子先生  
 (明倫短期大学校友会常任理事 明倫短期大学教授)



### メインテーマ ライフコースを通した健口文化の醸成

日本歯科衛生士会会員21,505人(2023年3月末現在)を擁する日本歯科衛生学会第19回学術大会が、令和6年9月21日～23日の3日間、一般社団法人新潟県歯科衛生士会共催により、朱鷺メッセにて開催されました。本会常任理事の江川広子先生を大会長として、本学卒業の多くの歯科衛生士の校友会員も当日の実行委員として活躍し、全国から1,411人の参加者が集って日頃の研究成果を発表し盛会裡のうちに終了いたしました。

当日に至るまでの江川先生のご苦勞、またそれを支えてきた校友会員の皆様、本当にお疲れさまでした。本大会を通して経験し、学んだことは必ずや皆様の今後に活かされると確信しています。

新潟県での開催は平成17年の第6回学術大会(大会長 三富純子本会理事)以来、2度目の開催となりました。



発表会場の風景

この大きな学会開催を引き受けられた新潟県歯科衛生士会の薄波清美会長(本会評議員)の英断にも心から敬意を表したいと思います。そして、アトラクションにおける明倫短期大学職員の皆様方のご協力を合わせ、「明倫短期大学」の名を全国にアピールする良い機会にもなったことと思います。学会運営に関わった皆様方、また、当日参加された校友会員ならびに学生会員の皆様方、大変お疲れさまでした。今後、益々のご活躍をお祈りいたします。(校友会 副会長 本間和代記)



日本歯科衛生学会 第19回学術大会スタッフ



この度は、全国歯科技工士教育協議会より「功労賞」を頂戴し、誠に光栄に存じます。これもひとえに皆様のご指導とお力添えの賜物と存じます。心よりお礼申し上げます。二十六年間、歯科技工士養成の教育に携わり、今年3月末で定年退職いたしました。在職中は、多くの研修会への参加や学会発表、座長、論文の執筆など貴重な経験をさせていただきました。教育者としてだけでなく、人としてたいへん勉強になりました。長年の教育人生は、私にとってかけがえのない思い出です。これからも皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

明倫短期大学

歯科技工士学科

非常勤講師 五十嵐雅子

全国歯科技工士教育協議会「功労賞」を受賞して

## 〈クラス会だより〉



### コロナ禍が明けての同級会

歯友会歯科技術専門学校19回生 五十嵐雅子

10月13日(日)「アートホテル新潟駅前」にて5年ぶりに同級会が開催されました。今回は、少人数の参加になってしまいましたが、卒業以来会っていない同級生にお会いできて、懐かしさと嬉しさでいっぱいでした。高齢者になっても、学生時代の呼び名で語り合い、昔に戻ったような雰囲気でした。年を重ねた分、話題が尽きず、病気の話題が多いことに大笑いして、楽しい時間を過ごしました。こうして元気で皆さんとお会いできることは、幸せだと思います。楽しい時間はあっという間に過ぎて、別れを惜しみながら2年後の同級会を約束しました。次回は、たくさんの同級生にお会いしたいと思います。



## —学校だより—



### 令和6年度綱引き大会を開催しました

4月27日(土)、明倫短期大学体育館において、明倫恒例となっている全学生参加の綱引き大会を開催しました。明倫の伝統行事シーサイドウォーキングの実施日でしたが、今年は、1月の能登半島地震にて新潟市西区でも大きな被害が出たこともあり、学内での学生イベントに切り替えて実施しました。

例年の事ですが、明倫の綱引き大会は大変盛り上がります。今年は例年以上に応援する学生達からの声援などで大いに沸きました。クラスメートと力を合わせ力強く綱を引く様子は、始まった新年度に向けて、共に学ぶ仲間たちと力を合わせ良いチームワークを構築する、良い機会になったと思います。

勝敗は、拮抗していたものの、歯科衛生士学科3年生のチームが持ち前の団結力で優勝となりました。2位は歯科衛生士学科1年生チーム。男子を含む歯科技工士学科チームも3位と奮闘しましたが、女性3名を男性2名で計算されるチーム人数は少々ハンディキャップとなったのでしょうか。

楽しく、良い汗をかいた後、全学で明倫短期大学学食名物のカレーライスを美味しく頂きました。

(歯科技工士学科 准教授 植木一範記)



R6/4/27 綱引き大会開催



### 地域参加型のスポーツフェスティバルを開催しました

5月25日(土)に学生会の運営により、明倫短期大学グラウンドにおいて、スポーツフェスティバルを開催しました。過去より、球技大会や運動会、綱引き大会として実施してきた明倫短期大学の恒例行事ですが、

今年度は新たに地域の方々にも案内し、キッチンカーや地域のこどもたちが参加可能なイベントを企画し、名の通りフェスティバルとして初めて開催しました。

当日は、地域の小学生をはじめ、そのご家族の方が多く来場されました。キッチンカー3台には長蛇の列ができるほどの盛況ぶりでした。小学生は、明倫の学生との競走、リレーなどに参加し、お互いに楽しく必死に走っている様子が伺え、非常に微笑ましいイベントとなりました。学生たちは、ヨーヨー釣りなどの縁日やキックターゲットなど、こどもたちが楽しめる内容をよく考えて企画を進めてくれました。こどもたちは飽きることなく楽しみ、学生と仲良くなり、もっと遊んでほしい、次回もすぐに実施してほしいと強請る声があるほどでした。

学生や教職員も、障害物競走や借り物競争、リレーなどで競技を楽しみ、学生間や教職員との交流も深まりました。地域の方からもこのような楽しいイベントを恒例行事で行ってほしいとの声をいただきました。学生と明倫短期大学が地域に関わり、貢献できる良いイベントになったのではないかと思います。

(歯科技工士学科2年 学生会委員長 花井崇行記)



R6/5/25 地域参加型スポーツフェスティバル開催（明倫短期大学グラウンドにて）  
（キッチンカーの行列や明倫学生と小学生のかけっこ対決の様子）



## 令和6年度新潟県補助事業「新潟県内歯科企業を知る見学バスツアー」報告

### 〈歯科技工士学科〉

9月25日（水）、新潟県補助事業による見学バスツアーを実施しました。今年度は、初めて胎内市にあるクレノリタケデンタル株式会社の新潟工場へ伺い、歯科材料の製造工程について詳しく企業見学をさせていただきました。歯科技工士学科では、専攻科を含めて全学年を対象に学生35名、教員3名が参加しました。ま

た同日、歯科衛生士学科3年生も時間入れ替わりで同じ見学を実施しました。

クラレノリタケデンタル新潟工場では、まず材料の品質検査室を案内頂きました。歯科技工士学科1年生で学ぶ歯科理工学やその実験でも行う材料試験を実際に行っている様子を伺い、牛の歯を試験片に加工してセメントの接着試験を行っていることなどを丁寧に説明頂き、学生も興味津々に熱心に見学しました。ここで説明していただいたのは、本学校友の歯科技工士でした。メーカーで働く歯科技工士の仕事を実際に伺い、学生も自身の将来の働き方の可能性が広がったことと思います。

その後、歯科材料の中でもセメントやコンポジットなどの一連の製造工程をご案内いただきました。ロボットの導入などによるオートメーション化を進めている設備について一部分だけで数億円の設備投資という話を聞き、品質と供給の安定がその素晴らしい設備で実現できているのだと感嘆しました。

このバスツアー中、昼食休憩は道の駅加治川へ、途中休憩として胎内のいちごカンパニースイーツラボに寄りました。参加した学生たちは、いちごのスイーツなどをそれぞれ楽しんだ様子でした。学外での貴重な研修の機会となり、楽しくも学びの多い一日となりました。(歯科技工士学科 准教授 植木一範記)



R6/9/25 クラレノリタケデンタル(株) 企業見学

## 〈歯科衛生士学科〉

新潟県内の企業の事業内容および職場環境を学生が知ることが目的として新潟県の補助事業により、9月25日に県内企業見学、10月24日に県内に就職した卒業生による講演会を実施しました。

県内企業見学では、胎内市にあるクラレノリタケデンタル株式会社の新潟工場に歯科衛生士学科3年生35名、教職員2名が伺いました。工場では企業理念や製造製品の概要の説明を受けた後、製造エリアを見学しました。製造製品は学生たちが基礎実習や臨床実習で使用したことのあるボンディング材やコンポジットレジン等で、社員の方へ積極的に質問をする姿も見受けられました。学生にとって初めての企業見学でありましたが、企業の理念や厳しい生産・品質管理体制に触れることにより医療従事者として働く意識も高まったと考えられます。また、コロナ禍で行動制限があるなか、中・高生時代を過ごした学生たちにとって、バスを利用したクラス全員参加の企業見学は良い思い出になりました。



クラレノリタケデンタル(株)企業見学

卒業生による講演会は23回生の燕市のとさかクリニック勤務の丸山璃子歯科衛生士と新潟市のなかじま歯科クリニック勤務の奈良橋雪音歯科衛生士の両名を招聘し「新潟県で歯科衛生士として働く魅力」について講演をしていただきました。年齢の近い先輩の講話は就職や就職活動を控えた学生の不安が軽減され、将来の目標を持つことができた有意義な内容になったと思われます。

(歯科衛生士学科 助教 天池千嘉子記)



講演後宮崎学長と

左：丸山璃子さん 中央：宮崎秀夫学長 右：奈良橋雪音さん



企業見学の移動の間

## ～2024 年度戴灯式を執り行いました～

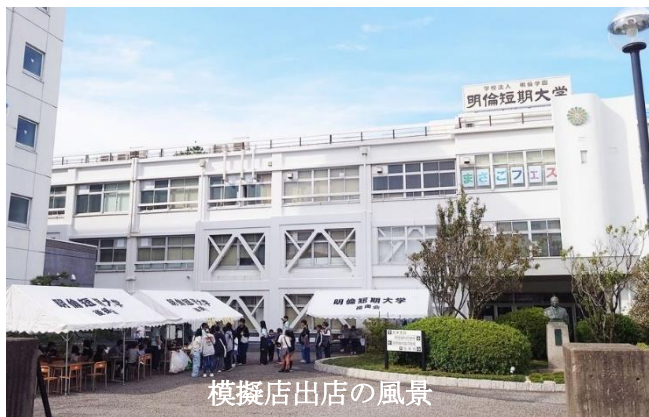
2024年9月27日(金) 歯科衛生士学科2年生の戴灯式を執り行いました。10月から始まる臨地実習・臨床実習に臨むにあたり、医療従事者としての意識を高め、その心構えを再確認するために行われるセレモニーです。学生たちは学長先生の訓示を胸に、決意を新たに、1年間の臨地実習・臨床実習のスタートを切りました。(歯科衛生士学科 講師 渡邊美幸記)



2年生の戴灯式風景

## ～まさごフェス開催！～

2024年10月26日(土) 真砂小学校と明倫短期大学を会場として、「まさごフェス」が開催されました。例年、本学の学園祭「明倫祭」として秋に開催していましたが、今年は真砂地域・小学校と合同で、「フェス」として開催することとなり、本学会場では、歯科技工士・歯科衛生士の技術を活かしたアクセサリー等のものづくり体験や印象材・石膏を使って指や手の型取りの他、地域の子どもたちが楽しめる縁日コーナーなどさまざまなイベントが行われました。その他、校友会主催の講演会の開催やキッチンカーの出店などもあり、にぎやかで楽しい1日となりました。(歯科衛生士学科 講師 渡邊美幸記)



模擬店出店の風景



指や手の型取り風景

### 〈教員紹介〉



歯科衛生士学科  
教授 歯科医師 小松康高

はじめまして。令和6年4月1日付けで、歯科衛生士学科に着任致しました。歯学部卒業後これまで23年間、新潟大学歯周病科にて在籍しておりました。歯周病治療において最も大切なのが原因除去を目的とする「基本治療」と疾患の再発防止のための「定期健診」だと思います。それ故に治療は我々歯科医師だけではなく、歯科衛生士の方々の力がどうしても不可欠です。歯周病を専門とする私にとりまして、臨床に加え、歯科衛生士教育に重点的に携われることはとても誇りです。若輩者で至らない点が多々あるかとは思いますが、精一杯職責を全うし、少しでも貴学、地域医療に貢献できるよう精進して参ります。ご指導ご鞭撻のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。



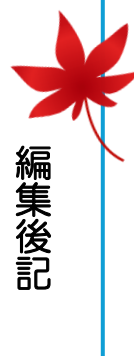
歯科技工士学科  
助手 本田あかり

今年度から明倫短期大学・歯科技工士学科助手として着任いたしました、本田あかりと申します。

今年3月に歯科技工士学科専攻科・生体技工専攻を卒業し、現在は附属歯科診療所で臨床経験を積みながら、本科の実習指導を中心に行っております。

私自身まだまだ未熟な点もございますが、歯科技工の将来を担う人材の育成に貢献できるよう、日々精進してまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。



## 編集後記

令和六年度も19ページに及ぶボリュームある会報第23-1号の発行にこぎつけることができました。ひとりでも多くの会員にご一読していただきたいと思います。

今年も、厳しい暑さが長く続き、秋が短く感じられます。この頃は、めっきり寒くなり、新潟市の紅葉も終わりを迎えています。寒暖差で体調を崩しやすくなりますので、会員の皆様、どうかお体をお大事にして、よいお年をお迎えください。

なお、皆様の活動や趣味、同級会等の情報も掲載したいと思います。事務局までどうぞご連絡ください。

### 【編集担当】

五十嵐 雅子  
本間 和代  
渡邊 美幸

皆様の氏名・住所等に変更が生じた場合は、事務局へ必ずご連絡ください。

### 【連絡方法】

電話 025-232-6351 または、明倫短期大学ホームページのお問合せにご連絡ください。



新潟市食育・花育センター 6月のキラキラガーデン風景



新潟市食育・花育センター 10月のキラキラガーデン風景